

ROOMMATE®

コンパクト食器洗い洗浄機
RM-114K
取扱説明書

Ver 1.00



- この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- この取扱い説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

目次

1.はじめに

安全上の注意2
本製品使用上の警告と注意3
電源・電源コード使用上の警告4

2.外観説明

各部の名称5
-------	--------

3.仕様

.....7

4.使い方

洗浄コースについて8
ご使用前に9
使い方13

5.メンテナンス

お手入れの仕方14
---------	---------

6.据え付け方

本体据え付け方18
排水の接続方法20
試運転の方法21

7.故障かな?と思ったら

.....22

保証書

.....未巻

1.はじめに

安全上の注意

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。



警告

『死亡または重傷を負うおそれがある』内容を示します。



注意

『人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生』が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



一般禁止

その行為を禁止します。



火気禁止

外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。



接触禁止

特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。



分解禁止

分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水にぬらすことをなどしない。
漏電による感電や発火の可能性を示します。



ぬれ手禁止

*ぬれた手で電源プラグ抜き差しをしない。
*ぬれた手で電源スイッチを触らない。感電や事故の原因

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。



電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

本製品使用上の警告と注意



警告



- 煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本機の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。
- 定期的に電源プラグを乾いた布で拭いてください。長期間使わない場合は必ず電源プラグからコードを抜いてください。絶縁低下による火災・感電のおそれがあります。



- 子供や取扱に不慣れな方に使わせたり、乳幼児の手の届くところに置かないでください。感電・けがの原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止してください。
- すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検・修理をご依頼ください。
- 電源プラグやコード、本体が異常に熱くなる。
- コゲ臭いにおいがしたり、異音や異常な振動する。
- ビニール袋などの梱包材料はお子さまや乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。窒息事故などを起こすおそれがあります。



- 本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。



- 本機を改造・分解しないでください。感電・発煙・発火の原因になります。



注意



- 不安定な場所で使用しないでください。落下によるけがや製品の破損の原因になります。
- 水のかかる所や火気の近くで使わないでください。変色・変形・感電・火災の原因になります。
- 壁や家具の近くで使わないでください。壁や家具の汚れの原因になります。

- 運転中に移動しないでください。けがや破損の原因になります。



- 移動させる際には、電源プラグを抜いて移動してください。落下によるけがや製品の破損の原因になります。



- 穴、すき間、開口部等に指を入れたり針金などの金属物、異物を入れないでください。火災や感電、けがの原因になります。



- 飲食店やホテルなどの業務目的で使わないでください。本製品は家庭用として設計されています。業務目的で使用すると火災の原因になります。また、本製品の電源タイマーなどの通電遮断をする外部回路を取り付けて使用することも禁止です。



- ナイフなどの先の尖ったものは、下向きにして小物入れに入れるか、水平寝かせて入れてください。



- ドアを開けたままにしないでください。手が当たったり、本機が転倒するおそれがあります

電源・電源コード使用上の警告



警告



■電源プラグは根元まで、確実に差し込んでください。
発煙・発火・火災の原因になります。



■電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。

- ・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
- ・つけ根の部分を無理に曲げない
- ・重いものを載せない
- ・布などでくるまない
- ・屋外で使用しない
- ・水などの液体がかかる場所で使用しない。発煙、発火、火災、感電の原因になります。



■破損した電源コードは使用しないでください。

電源コードが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が加熱し、火災や感電の原因になります。



■アースを必ず取り付けてください。漏電時、感電の原因となります。お買い上げ店または電気工事に依頼してください。（工事費は負担致しません。）



■電源コンセントが必ず直接壁から取り、本機をコントロールするような時間で切れるコンセントでは使用しないでください。故障の原因になります。



■電源コード・電源プラグが痛んだりゆるんだりしているときは使用しないでください。ショートによる火災・感電のおそれがあります。コードが破損したときは、弊社サポートセンターまで修理のご相談ください。修理専門のサービスマン以外の対応は大変危険です。有利が完了するまでは使用を中止してください。



■定格電圧以外で使用しないでください。

■タコ足配線にしないでください。電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災の原因になります。



■電源コードのプラグにほこりがたまっただまの状態では本機を使用しないでください。定期的にはほこりを取り除いてください。火災の原因になります。



■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。
ぬれた手で触ると、感電の原因になります。



■電源コード・電源プラグを傷つける、無理に曲げる、加工する、ねじる、重いものをのせる、挟む、高温・高湿部に近づけるなどしないでください。電源コードが破損して火災・感電。故障のおそれがあります。

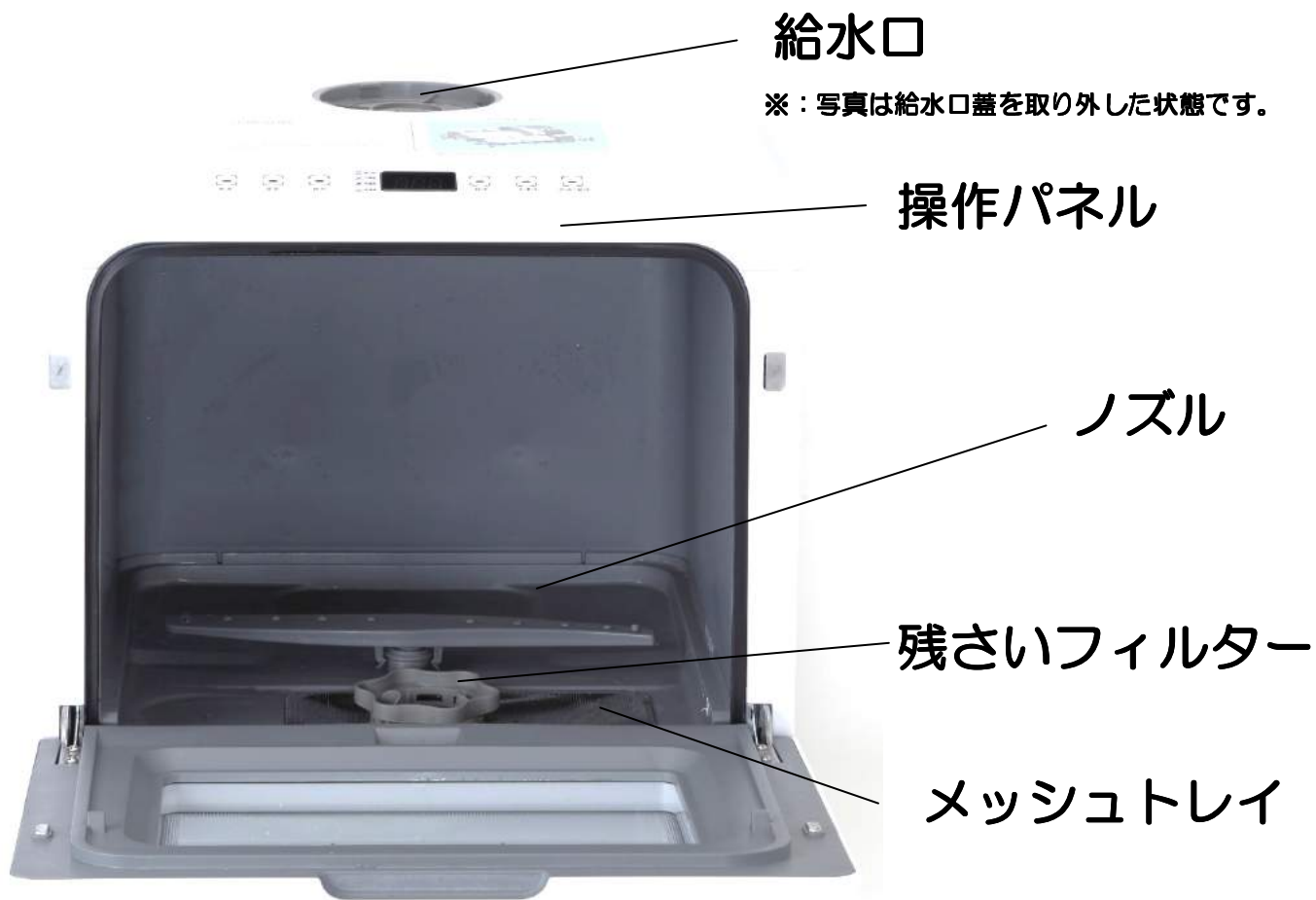
■電源コード・電源プラグが痛んだりゆるんだりしているときは使用しないでください。ショートによる火災・感電のおそれがあります。

■延長コードは使用しないでください。電源コード・電源プラグは発熱して発火のおそれがあります。

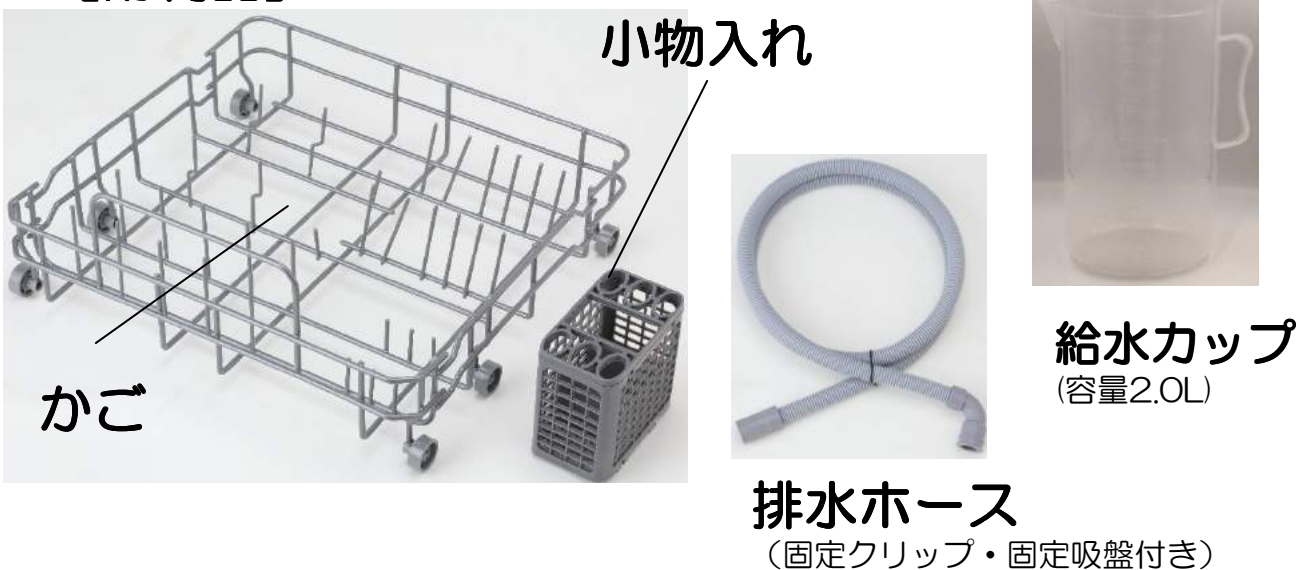
■電源コードはしっかり奥までコンセントに繋いでください。火災の原因となります。

2.外観説明

各部の名称



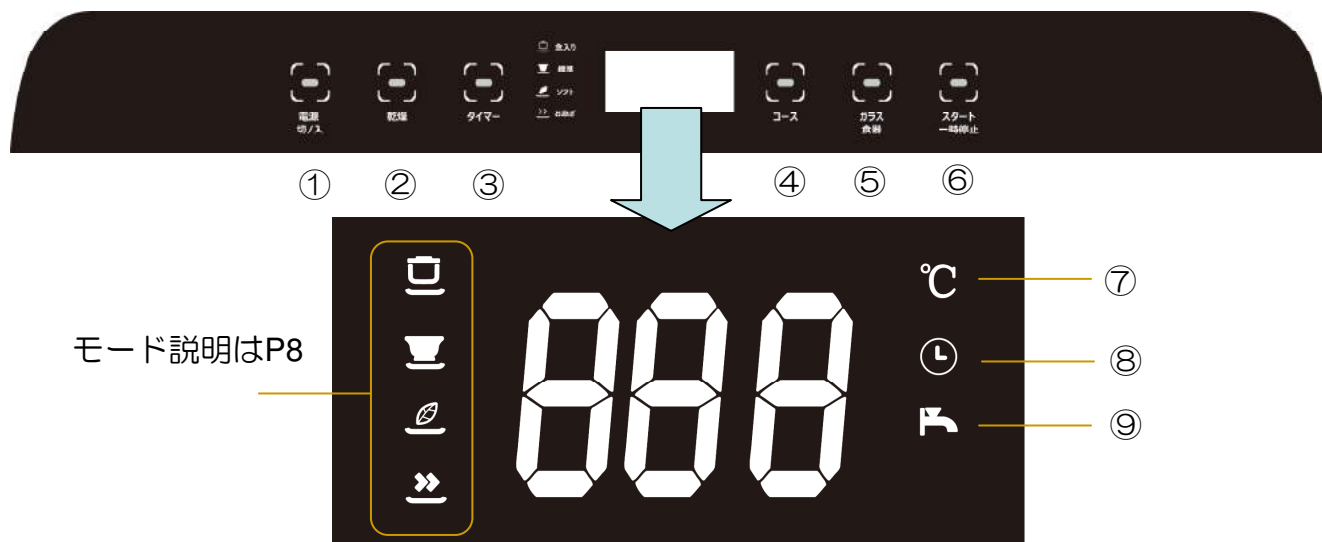
【付属品】



※：本製品の写真は量産サンプル時のもので、最終出荷製品と一部仕様が異なる場合があります。

各部の名称

【パネル】



モード説明はP8

番号	アイコン	名称	機能説明
①	—	電源ボタン	本体の電源を入/切りするときに使用します。
②	—	乾燥ボタン	乾燥機能をオンにするときに使用します。実行するには3秒間長押しします。
③	—	タイマー設定ボタン	タイマー機能を使用するときに使用します。タイマー時間詳細はP8
④	—	コース選択ボタン	洗浄コースを選択するときに使用します。洗浄コース詳細はP13
⑤	—	ガラス食器洗浄ボタン	ガラス製食器を洗浄するときに使用します。詳細はP8
⑥	—	スタート/一時停止ボタン	洗浄をスタート/一時停止するときに使用します。
⑦	°C	温水表示	液晶パネルに、各モードの残り時間と交互に使用可能な温水の温度表示単位です。 ※：常時表示されます。
⑧	🕒	タイマー予約	タイマー設定時の動作を示します。 ※常時表示されます。
⑨	🚰	給水タンク不足表示	給水タンクに規定の5.0Lがない場合に、点灯します。各モード使用前には、必ず本アイコンが表示されなくなるまで、給水ください。

3.仕様

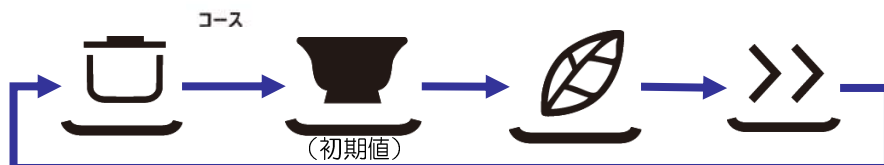
型番	RM-114K
商品名	コンパクト食器洗い洗浄機
電源	AC 100V (50/60Hz共用)
定格消費電力	826W/812W
電動定格消費電力	37W/23W
電熱装置定格消費電力	789W
防水等級	IPX1
質量	11.7Kg
外形寸法	幅440×奥行450×高さ458mm
電源コードの長さ	約2m
タンク容量	約5L
洗浄方式	回転ノズル噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ
乾燥方式	送風乾燥
標準食器収納容量	15点 (大皿2点、中皿2点、小皿2点、小鉢2点、茶わん2点、汁わん2点、コップなど3点)、小物類 (はし、スプーン等)
専用洗剤の標準使用量	約8~16g
付属品	かご、小物入れ、排水ホース (固定クリップ・固定吸盤)、給水カップ





※：商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※：標準食器とは日本電機工業会自主基準に基づいた食器です。


洗浄コースについて

操作パネルの  を押下すると以下の順番で洗浄モードが切り替わります。



コース	表示	用途	洗浄 すすぎ 乾燥 時間の目安	加熱 すすぎ 温度	乾燥 機能	予約 機能
念入り		食後から時間が経過したものを洗うときや調理器具を洗うとき	99分	50～72℃	○	○
標準		食後すぐに洗うときや通常のご使用とき	79分	45～70℃	○	○
ソフト		プラスチック製の食器を洗うとき、耐熱温度が65℃～90℃未満のものを洗うとき プラスチック製の食器は色素の色がついてしまうおそれがあるので食後すぐに洗ってください。	139分	42～62℃	○	○
お急ぎ		汚れが少ないもの、あらかじめつけおきや水洗いをしているものを洗うとき ※他のコースと比較し、運転時間が短いため水滴が残ったり油汚れが完全に落ち切らない場合があります。	29分	42～60℃	×	○
ガラス食器	なし	ガラス食器を洗うとき ※他のコースと比較し、運転時間が短いため水滴が残ったり汚れが完全に落ち切らない場合があります。	18分	36℃	×	×

【ご注意事項】

- 洗浄コースの運転時間は、給水される水の給水タンクの水温によって異なります。
- 本製品は、ヒーターを使用しない送風乾燥で食器を乾燥します。
熱に弱い食器にもご使用していただけますが、完全に乾燥せずに少し水滴が残る場合があります。
- ガラス食器洗浄はコース選択ではなく、独立した  ボタンになっています。

4.使い方

ご使用前に

【洗えないもの】

- 強化ガラス製のもの
洗浄中に粉々になって破片が飛び散りけがの原因となります。
- 飛ばされやすい軽いもの
プラスチック製のスプーンなどの小物、発砲スチロール容器、ふきん、スポンジ、ほ乳瓶の吸い口などの軽いものは洗浄中、水圧で飛ばされて変形や破損の原因となります。

【変色などのおそれがあるもの】

- クリスタルガラス、カットガラス
- 漆塗りの食器
- 銀、アルミ、銅などでできたなべや食器
- 紙、木（竹、とう）製の食器

【割れやすいもの】

- ひびが入っている食器
- 貫入食器（ひび柄が入った食器）

【洗うのに適していないもの】

- 鉄製の食器の錆びるおそれのあるもの
- フッ素加工の表面が傷つくおそれがあるもの
- びんや徳利などの口が狭いもの
- 食器洗い乾燥機で洗浄できないとの記載があるもの

【食洗器へ食器を入れる前の準備】

- 焦げ付き、こびりつきはそのまま食洗器で洗浄してもきれいに汚れが落ちない場合があります。あらかじめスポンジ等でこすり落としてください。
- 茶しぶ、口紅、プラスチック製食器に付着した汚れ等は落ちないことがあります。
- 輪ゴム、つまようじなどの魚の骨などの固いもの、においの原因となる魚の皮、細かい粒の七味やごま、汚れが落ちにくい油のかたまりはあらかじめ取り除いてください。

使い方

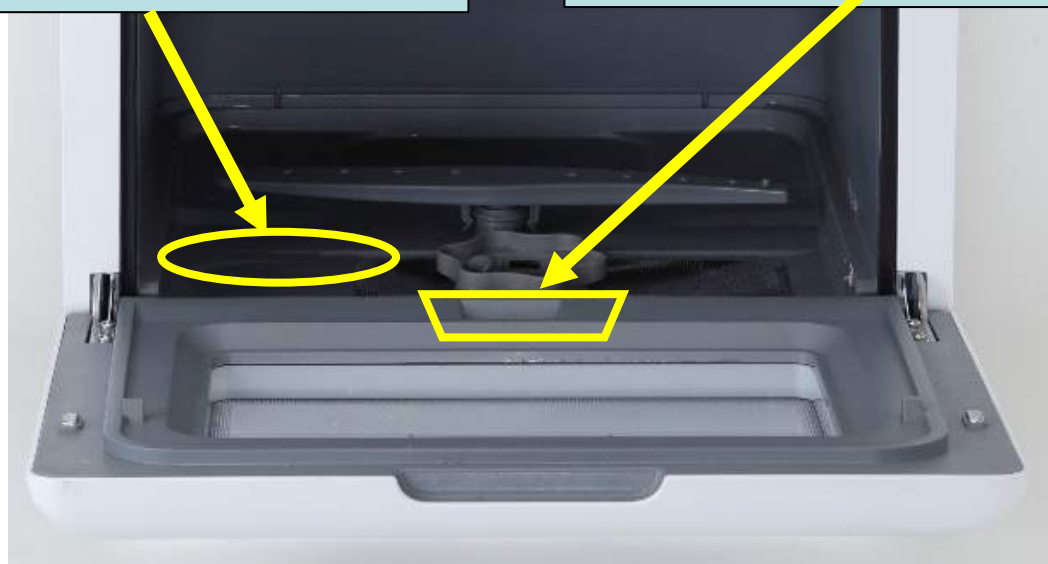
【洗剤の入れ方】

ご使用する洗剤の種類によって、投入口が異なります。必ず本書の指示に従い、適切な位置に投入してください。

【液体洗剤】



【固体洗剤】



- 食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。ご使用前に食器洗い乾燥機専用洗剤に記載されている安全と使用上の注意をご確認のうえご使用してください。
- 台所用洗剤や重曹を絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

使い方

【食器を入れる】

- ノズルの噴射水が当たるように、食器の汚れた面を矢印の方向に向けてください。
- コップや湯呑みは下向きに入れてください。
- スプーンやフォークは上向きにして小物入れに入れてください。はしの汚れた部分は上向きにして小物入れに入れてください。
- ナイフなどの先の尖ったものは寝かせて入れてください。
- すき間に落ちるような小さなものは必ず小物入れに入れてください。



参考：写真の例は「大皿2点、中皿2点、小皿2点、小鉢2点、茶碗2点、汁椀2点、コップ3点、小物（はし、スプーン、フォーク）」をかごに入れた場合です。標準食器の場合15点入ります。

※標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日）に基づいた食器のことです。

使い方

【給水する】

- 洗浄・すすぎに必要な水量（5L）を給水してください。
付属品の給水カップで内部のタンクに水を入れます。

①  電源ボタンを長押しして電源を入れてください。

電源
切/入

② 付属品の給水カップに水を入れて本体上部の吸水口
（写真参考）のふたをはずし、吸水口にゆっくり注いで
ください。

③ 給水後は給水口ふたを閉めてください。

④ タンクが満水になるとブザー音が鳴ります。




- お湯は入れないでください。故障の原因となります。
- 満水（5L）以上の水を入れないでください。水があふれて故障の原因となります。
- ご使用の度に、満水まで水を入れてください。一度の洗浄で水はすべて排水されるため、洗浄する度に給水してください。





使い方


【洗淨・乾燥・タイマー機能】

- ①かごに食器をセットしてドアを確実に閉めてください。
- ②  洗淨コースボタンを選択します。選択したコースのランプが点灯します。

※：洗淨コースについてはP8

コースを選択して  タイマーボタンを押下すると一回押下ごとに  1時間ずつ最大12時間後までタイマーの設定ができます。


※ガラス 食器モードはタイマー設定はできません。

- ③  スタートボタンを押下すると洗淨を開始します。

洗淨が終わるとブザー音が鳴り、乾燥モードが始まります。

※：お急ぎモード選択時には乾燥はありません。

【一時停止する場合】

- ④運転中に  一時停止ボタンを押下すると運転が一時停止します。

再びボタンを押下すると運転を再開します。

- ⑤運転が終了したらドアを開けてかごから食器を取り出してください。



- ・運転中にドアを開けると停止して閉めると再度運転を開始します。
- ・運転中はパネルに水温温度と洗淨残り時間を交互に表示します。
- ・運転を中止したいときは電源をお切りください。
- ・運転終了後は庫内が高温になっているため、運転終了後30分は庫内に触れないでください。
- ・食器が乾いていてもドアや庫内などに水滴が残りますが故障ではありません。気になる場合は、ふきんなどで拭き取ってください。

5.メンテナンス

お手入れの仕方

ご使用後のお手入れと定期的なメンテナンスをお願いします。



注意!

- 電源プラグを抜き、本体が冷えてからおこなってください。
- お手入れの際庫内に食器は入れないでください。
- お手入れの際庫内が常温になっていることを確認してからおこなってください。
- 本体や庫内に水やお湯をかけたり入れたりしないでください。
- お手入れ後に排水ホースの接続がゆるんでいる場合は、しっかり締めなおしてください。

残さいフィルターとメッシュトレイの清掃(清掃目安週に1回程度)

①庫内からかごを取り出す

ドアを開けてかごを手にとって少し上に浮かせながらかごを取り出します。



お手入れの仕方

②残さいフィルターとメッシュトレイを取り外す。

- 残さいフィルターを反時計回りに回してください。



- 上に引き上げると残さいフィルターとメッシュトレイがそれぞれ外れます。



- 残さいフィルター上部のツメを押しながら引き抜いて上部を外します。



③残さいフィルター内の残さいを捨てて、残さいフィルターとメッシュトレイを洗浄する

洗った後は水気を拭きとりよく乾かしてください。

④残さいフィルター上部と下部を押し込んで取り付ける 残さいフィルター上部のツメを下部の穴に合わせて差し込みます。

⑤残さいフィルターとメッシュトレイを組み立てて、本体に取りつける

残さいフィルターとメッシュトレイに取り付けガイドの矢印が付いています。矢印同士を合わせてはめ込んでください。



お手入れの仕方

■ノズルの清掃方法（清掃の目安は月1回程度）

①庫内からかごを取り出す

ドアを開けてかごを手にとって少し上に浮かせながらかごを取り出します。

②庫内からノズルを取り出す

ノズルを矢印の方向に引っ張って取り出します。



③ノズルを洗淨する

目詰まりはつまようじなどの先のとがったもので洗ってください。洗淨後は水気を拭き取りよく乾かしてください

④ノズルを取り付ける

ノズルを庫内のノズル差込口にしっかり押し込んで取り付けてください。

お手入れの仕方

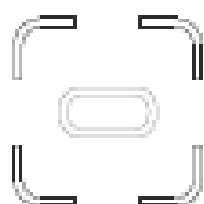
■本体の清掃方法（定期的な清掃のお願い）

- ドア、パッキン、本体の各外壁部はよく絞った布で乾拭きしてください。
- 庫内のノズルからの噴射水が直接当たらない部分などや、本体ドアのヒンジ部の隙間は、よく絞った柔らかい布で拭いてください。

注意：水分や残さいが残っているとカビや異臭の原因となります。

■庫内とタンク内の水をすべて排水する

- ①まずは、本機の電源をオフ状態にしてください。
- ②次に「乾燥ボタン」を5秒間長押しすると、給水タンク内に残存している水をすべて自動で排水します。



乾燥

5秒間長押し

6.据え付け方

本体据え付け方法

- 本製品は以下の説明に従って正しく設置をしてください。
- 説明書通りに設置・据え付け・試運転・点検をおこなわなかった場合、事故・損害が生じても当社は一切の責任を負いません。

【設置場所】

- 安全のため、キッチンの水平で安定した場所に設置してください。
- ドアが正常開き、問題なく操作ができるだけの空間を確保して、ご使用ください。
- 吸水口、排気口、吸気口はふさがないように、十分な空間を確保してください。カーペットなどの上でのご使用は禁止です。
- ドアを開けたままにしないでください。手が当たったり、本機が転倒するおそれがあります。



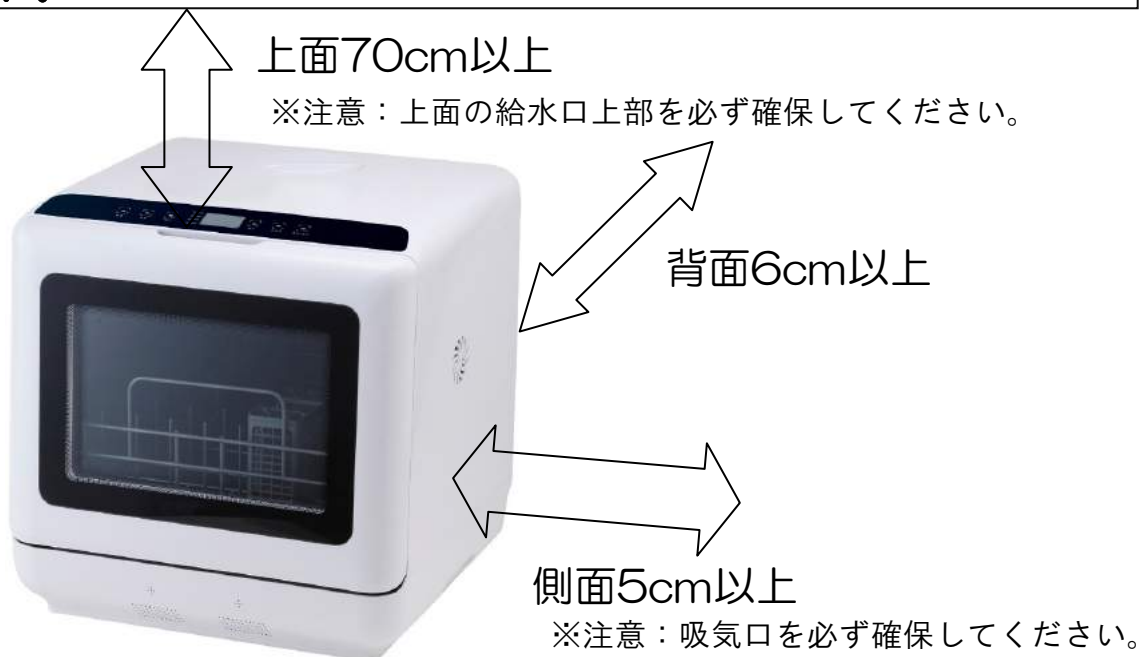
警告！

ガスコンロなどの熱源から15cm以上離すこと



注意！

直射日光が当たる場所、凍結（室温0℃以下）する場所には設置しないでください。



※注意：前ドアが正常に全開でき、問題なく内部からの取り出しができるスペースを確保してください。

本体据え付け方法（アース、電源の接続について）

①アース線を取り付ける

アース端子付きコンセントがある場合

- ・アース線先端部分を、アース端子に差し込んで固定します。



警告



■アースを必ず取り付けてください。漏電時、感電の原因となります。お買い上げ店または電気工事店に依頼してください。（工事費は負担致しません。）

※ご注意：

アース端子付きコンセントがない場合

- ・電気設備技術基準に基づき必ず電気工事士によるD種接地工事をおこなってください。
- ・アース工事は販売店または電気工事店に相談してください。
- ・アース端子は、ガス栓、水道管などには絶対に接続しないでください。

②電源プラグをコンセントに差し込む

本機をご使用する場合の電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。

排水ホースの接続方法

①排水ホースを本体に接続する

排水ホース接続口にしっかり奥まで矢印の方向に排水ホースを差し込んでください。

②排水ホースを固定する

排水ホースを付属の固定用クリップで固定をしてください。

排水ホースは本体設置場所より**低い**位置で固定をしてください。



固定用クリップは排水ホースに付属しています。

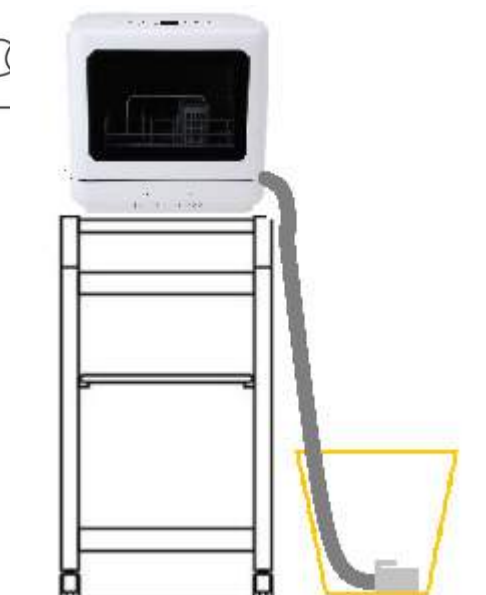


■キッチンシンクに排水する場合



■バケツ等に排水する場合

注意：
排水ホースの先端は必ず本製品の設置面よりも低くする必要があります。



試運転について

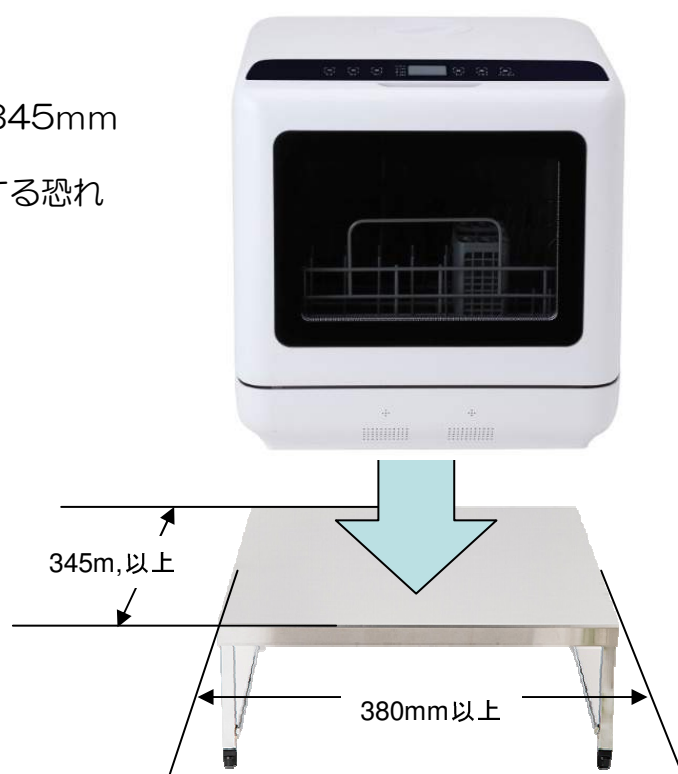
設置が完了しましたら、必ず点検と試運転をおこなってください。

①設置状態の確認

本体が傾いていないか、しっかり足場に安定してのっているかを確認してください。

※注意事項：

最小設置サイズの幅380mm x 奥345mm以上を必ず確保してください。
本体稼動時の振動でズれて、落下する恐れがあります。



②試運転をする

設置後をする前に水漏れ、異音、排給水の異常がないかの点検を必ずおこなってください。

本機の 給水タンクに給水後に電源ボタンを押下して電源をオンにします。次に、コース選択ボタンで「お急ぎコース」を選択して試運転を開始してください。
その際に排水ホースの接続部などから水漏れがないか確認してください。

7.故障かな？と思ったら

状態	確認事項
電源が入らない	電源プラグがしっかりコンセントに入っているか確認してください。
運転時間が長い、給水・排水を何度もおこなう	台所用洗剤を使用していませんか？泡が詰まり故障の原因となりますので台所用洗剤のご使用は絶対におやめください。
運転中、異音がする	庫内で食器がかごからはみ出していないか確認してください。
洗い上がりがよくない (油汚れ、焦げ付き等が落ちていない)	汚れが多い場合、洗浄が完了しても完全に汚れが落としきれない場合があります。かごに入れる前に軽く水洗いをしてください。
庫内に粉末洗剤が残る	かたまりが大きい場合は砕いてから入れるか食洗器用液体洗剤をご使用ください。また洗浄する食器に対して粉末洗剤が多すぎると庫内に粉末洗剤が残る原因となります。
運転中本体から湯気が出る	庫内で水を沸かしている為湯気が出ます。故障ではありません。
突然、電源が落ちた	停電やブレーカーが落ちていないか確認してください。
運転中水の噴射が止まる	ノズルの穴に汚れが詰まっていないか確認してください。
使用后、庫内に水滴がついている	食器を洗浄した後の結露による水滴です。故障ではありません。気になるようでしたらふきんなどで拭き取ってください。
乾燥ができていない	お急ぎモードを選択されますと乾燥時間が短いため乾燥が不十分の場合があります。
使用していくにつれ、庫内が白くにごってしまう	水に含まれているミネラル分のためです。食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナー（市販品）をご使用ください。



その他、故障が疑われる場合は必ずサポートセンターにお問い合わせください。絶対に自分で修理・分解・改造はしないでください。

警告！

保証書

本保証書は製品本体に対してご購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本保証書記載内容で無料修理する事をお約束するものです。

修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料にて修理させていただきます。

- 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。
- ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、サポートセンターにご相談ください。

2. 保証期間内でも次のような場合には有償になります。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源（電圧、周波数）、などによる故障及び損傷。
- ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
- 本保証書のご提示がない場合。
- 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 消耗品、付属品などを他社製品と交換することによる故障及び損傷。

3. 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。

4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

5. 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

6. 本規定の変更

当社は、お客様への事前の通知およびその承諾なしに本規定の内容を変更できるものとします。

この場合、本保証書の提供条件は変更後の規定によるものとします。

ご購入日	西暦	年	月	日
お客様名				
保証期間	ご購入日より	1年間	S/N	
機種名	RM-114K			
ご購入販売店、住所、電話番号				

〈販売元〉ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 2-7-13 TDS 三田ビル6

製品に関するお問い合わせ

お客様サポートセンター

一般電話 042-686-3645

受付時間：平日 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）